

1 会 場

青 葉 区…宮城広瀬体育館 6月10日(土) 11日(日) (2日間)
 太白・若林・泉・宮城野区…泉総合運動場体育館 (区の割振りは下記の通り)

2 期 日

期日 \ 区	太白・若林区	泉・宮城野区	青 葉 区
6月10日(土)		団体戦予選まで 個人戦決勝まで	団体戦決勝まで
6月11日(日)	団体戦予選まで 個人戦決勝まで		個人戦 決勝まで
6月12日(月)	団体戦決勝まで		

3 大会規則

- (1) 競技規則 現行日本卓球ルールによる
- (2) 競技方法 ①男女団体…予選リーグ後、決勝トーナメントまたは決勝リーグによる。
 ただし、参加校数が少ない場合は初めから決勝リーグ(5校以下)。
 ②男女シングルス…トーナメント。
- (3) 登録人数 ①男女団体………各校1チームずつ(6～8名)。
 ②男女シングルス…各校8名。
- (4) 使用球 日本卓球協会公認球(プラスチック製ホワイト球40ミリ)。

4 競技方法

- (1) 学校単一のチームであり、同一校の監督1名とコーチ1名、選手6～8名(申込時)で編成する。
 監督は必ず当該校の教職員であること。コーチは校長が認めた者であればよい。
- (2) 試合は、1マッチ5ゲームとする。
- (3) 団体戦は、4シングルス+1ダブルスの5試合で行い、3点先取法による。ただし、シングルスとダブルスに重複して出場することはできない。
- (4) 登録選手の変更について
 - ①団体戦の選手・監督の変更は、団体戦初日8時30分まで認める。
 - ②個人戦の選手変更は病気または怪我による場合のみ認める。ただし、大会3日前までに所定の用紙で委員長に届けること。

5 特に留意すべき競技上の注意点

- (1) 選手は必ず学校名、選手名入りのゼッケン(右の【例】を参照)を着用するものとする。なお、ゼッケンを着用していない者は失格とする。審判は、試合前にゼッケンを確認すること。
- (2) タイムアウト制は採用しない。
- (3) ラバーの張り替えは、ラバー張り替え所で行うこと。
- (4) ベンチコーチのアドバイスは、各ゲーム間それぞれ1分以内とする。
- (5) 練習時間終了後と試合開始の間にベンチに戻ることはできない。
- (6) サービスについて(特に注意すべき点)
 - ①サービスの時、ボールはフリーハンドの手のひらの上で静止させること。また、ボールは手のひらから16cm以上投げ上げること。
 - ②ボールを上げてから、打球まで、相手選手に常にボールが見えるようにすること(疑わしい動作もしてはならない)。
- (7) ラケットの片面が、木質である場合は、ラバー面の色と違う、赤または黒の色で着色されていること(着色シートやマジック類を使用)。
- (8) ラバーをラケットに接着する際は、揮発性の有機溶剤を含んでいないものとしてJTAAが公認した接着剤(液体、固形、シートなど)のみを用いて行うものとする。
- (9) ルールの適用等に疑問がある場合には審判長に申し出ること。

【例】

25 c m

姓	13 cm
学 校 名	7cm

6 審判員について

- (1) 団体戦は、相互審判とする。
- (2) 個人戦の最初の試合は、相互審判(各校1人ずつ)とする。その際、審判員を連れてコートに入る。その後の試合は、敗者審判とする。

7 その他

- (1) ゴミは各自持ち帰りを原則とする。
- (2) 会場ではこれまで「トイレ・壁・カーテンの破損」「貴重品・現金の盗難」「学校間のトラブル」が発生しているので、事前及び大会期間中の生徒指導・生徒掌握をしっかりと行うこと。
- (3) 団体戦で、上位入賞した学校・選手には、強化練習会の要項を配付する。
- (4) 各区の県大会出場数は、下図の通りとする。

		青 葉	太 白	泉	若 林	宮城野
団体 県出場枠	男	3	2+1	3	1	2
	女	2	2	1	1	2
個人 県出場枠	男	1 2	8	1 2	4	8
	女	8	8	4	4	8

